

酒田市男女共同参画推進センター

ウィズ・レター

No.105

目次 ▼「ウィズサポーター研修会」実施報告 ▼学生向け講座実施報告「デートDV防止講座」・「LGBT&SOGI講座」
「LGBT&SOGI講座とデートDV防止講座」 ▼「ウィズ登録団体研修会・情報交換会」実施報告



ウィズサポーター研修会

『ジェンダーカード体験講座』を開催しました！

7月29日（金）、「ジェンダーカード」を通して、ウィズサポーターのみなさんが身近にあるジェンダー問題について考え理解を深め、自主企画講座やウィズ講座等で幅広く活用することを目的に「ウィズサポーター研修会～ジェンダーカード体験講座～」を開催しました。この研修会は、ジェンダーカードを企画・制作しました山形市の「ちえりっぽ」さんから令和4年1月に「ジェンダーカード」が寄贈されたことがきっかけとなりました。講師の山形県男女共同参画推進員 石澤多貴子さんから、ジェンダーカードの体験からオリジナルカードの作り方、さらにジェンダーカードを実際に使ってみる実施計画など多岐に渡り学ぶことができました。「こんな場面で使ってみたい実施計画」では、「2学期の授業」「自治会の集会」「婚活イベント」「職場づくりセミナー」「学生とその親と教員」など「使いたい場面」と“意気込み”を発表しあい、今後の活動につながる充実した研修となりました。



講師：石澤 多貴子 氏
・山形県男女共同参画推進員
・ちえりっぽ

■ ■ ジェンダーカードとは ■ ■

- ・企画・制作
ちえりっぽ（女性＝健康Yamagata）
- ・監修
山形大学名誉教授・山形県男女共同参画センター
チエリア 前館長 高木 直 氏

※山形県男女共同参画県民企画講座の成果物として作成されたものです。
※このカードは、「地域」「職場」「家庭」「学校」の4種類で構成されています。そこで起きるジェンダー問題、いろいろなモヤモヤを書いたものです。
(40枚一箱+オリジナルが作れる無地のカード5枚入り)

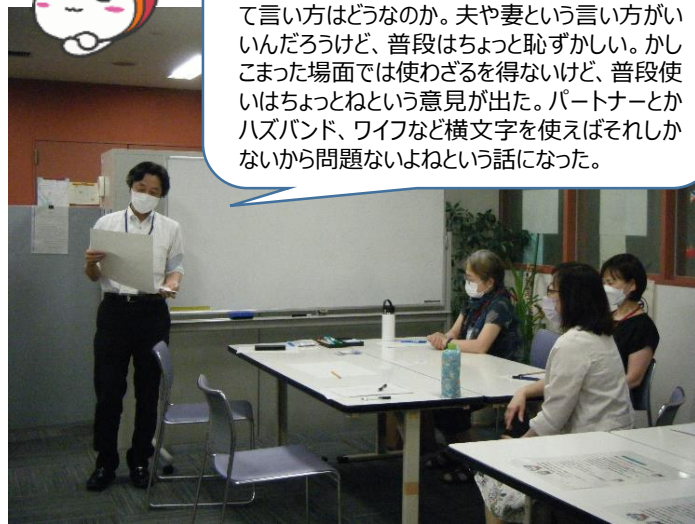
“これってあるある！”
楽しみながらゲーム感覚でジェンダー問題を深めることができるカードです。



カード：夫婦の意見が合わない時は、夫の意見に合わせるべき？夫婦の会話の中では女性が強く、妻の意見に従うという意見があった。昔の亭主関白という意識から少し離れて、これも時代の流れで、家庭の中で女性が意見を言う機会が増えてきたのかなと思う。



カード：「うちの主人」という言い方に違和感がある？を深堀した。奥さん、カミさん、亭主って言い方はどうなのか。夫や妻という言い方がいいんだろうけど、普段はちょっと恥ずかしい。かしこまった場面では使わざるを得ないけど、普段使いはちょっとねという意見が出た。パートナーとかハズバンド、ワイフなど横文字を使えばそれしかないから問題ないよねという話になった。



デートDV防止講座「お互いを大切にする関係とは」

【酒田南高等学校】 【酒田西高等学校】 【酒田光陵高等学校】 と共催しました！



男女共同参画社会づくりの一環として、深刻な社会問題にもなっているDVについて、学生を対象に意識啓発を行い知識の普及啓発と防止を目的とした講座を、今年度も3校と共催しました。山形県男女共同参画推進員の岸井綾子さんを講師にお迎えし、「お互いを大切にする関係」について、動画とロールプレイを交えてより分かりやすくお話をいただきました。参加者のアンケートからは、自分が暴力をされていても「暴力だとは思わなかった。」と回答した方もあり、10代のうちにデートDVを防止していくことは、将来のDVや虐待防止に大切であることを再認識するとともに、人と人が対等でお互いを尊重しあえる社会を目指す取り組みの重要性を感じました。

【講師：岸井 綾子 氏】

7月7日（木）酒田南高等学校【参加者：2学年230名】



【酒田南高等学校の皆様】



【ロールプレイの様子】

★参加者のアンケートから

- ・自分がしっかりと相手のことを考えて、発言や行動することが大切だと思います。
- ・夫婦、恋人間には、必ずお互いの尊重が必要だと思います。
- ・一方的に自分の意見を押しつけて相手が何も言えない状況をつくるのではなく、お互いがかかり合える関係をつくるのが大切だと思います。
- ・もしものときは、1人で抱え込むのではなく、相談することで自分の心や命を守る行動につながると思いました。

8月31日（水）酒田西高等学校【参加者：1学年130名】



【酒田西高等学校の皆様】



【ロールプレイの様子】

★参加者のアンケートから

- ・デートDVがどのようなものか、動画をみることによって理解でき、とてもわかりやすかったです。
- ・尊重しあえる健全な関係が一番いいのだとわかりました。
- ・人生は長いので、挫折があっても乗り越えられるように頑張りたいと思いました。
- ・自分に自信がない時は、今日の講座で学んだことを思い出して、前向きに過ごしていこうと思いました。

12月8日（木）酒田光陵高等学校【参加者：2学年239名】



【酒田光陵高等学校の皆様】



【ロールプレイの様子】

★参加者のアンケートから

- ・自分や相手を大切にする事の重要性や、相談することの大切さを学びました。
- ・相手を尊重するという事は、恋人でなく家族や友達との関係にとっても大切なことだと思うので、今後、改めて気をつけたいと思いました。
- ・私は、あまり嫌だとは言えないので、嫌なときはちゃんと断って対等な関係を築こうと思いました。
- ・これからの人生で役立つことがあったので活かしていきたい。

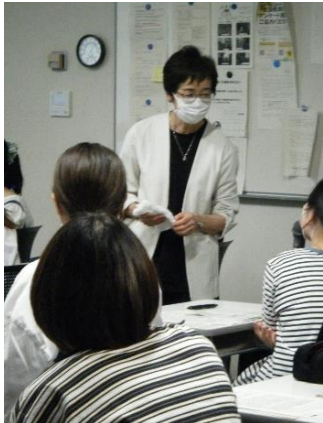
LGBT&SOGI講座

～性の多様性について考える～

酒田看護専門学校と
共催しました！

9月1日（木）、学生を対象に「LGBT」と「SOGI」について正確な知識を得ることにより、性の多様性への理解を深め、偏見や差別の意識を持つことなく、お互いを尊重する大切さを学ぶことを目的として、東北文教大学短期大学部 特任准教授の齋藤由美子さんを講師にお迎えし、「LGBT&SOGI講座」～性の多様性について考える～を、酒田市立酒田看護専門学校で開催しました。1年生23人が受講しました。

講師の齋藤先生から、「LGBT」と「SOGI」に関して、大学の授業の反応も交えて、LGBTの置かれている状況や、誰もが安心安全に暮らせる社会について、とても分かりやすくお話しをいただきました。また、大切な医療での関わり方についても学ぶことができ、参加者からは、医療を学ぶ視点からの感想が多くありました。これから社会に出てそれぞれの人生を歩んでいく学生たちが、多様性への理解を深める良い機会となりました。



【講師：齋藤 由美子 氏】



【酒田市立酒田看護専門学校の皆様】

★参加者のアンケートから

- もっとLGBTを、世の人たちに分かってもらうことが必要だと思った。
- 医療の現場での例があって理解しやすかった。
- 医療でどんな場面があるのか、どのようにすれば傷つかずにいられるのか考えられました。
- 病院では、どのようなことに気を使わなくてはいけないかという新しい知識が増えたのでよかったです。
- LGBTをよく知っているつもりだったが、もっと奥が深いものだと分かった。ジェンダーレスなど、よく見かけるので、医療従事者として興味を持ってみようと思う。

誰もが尊重されるために

～LGBT&SOGI講座とデートDV防止講座～

酒田東高等学校と
共催しました！



9月30日（金）、学生を対象に「LGBT」と「SOGI」について正確な知識を得ることにより、性の多様性への理解を深め、偏見や差別の意識を持つことなく、お互いを尊重する大切さを学ぶことに加えて、深刻な社会問題にもなっているDVについて、あらゆる暴力を未然に防ぐために、DVに対する知識の普及啓発と男女が対等な立場でお互いの人権を尊重することを目的として、東北文教大学短期大学部 特任准教授の齋藤由美子さんを講師にお迎えし、「誰もが尊重されるために」～LGBT&SOGI講座とデートDV防止講座～を、酒田東高等学校で開催しました。2年生170人が受講しました。

講師の齋藤先生から、「LGBT」と「SOGI」に関して、自分事として考えるワークを交えて、誰もが安心安全に暮らせる社会について大切なことを、また、「デートDV防止」では、幸せな関係を築くための大切なことを学ぶことができました。参加した学生のみなさんからは、自分事として捉えた感想が多くあり、互いを尊重しあいながら生きやすい社会を創っていくとても良い機会となりました。



【酒田東高等学校の皆様】



【講師：齋藤 由美子 氏】

★参加者のアンケートから

- 性は、「グラデーション」という言葉を聞いて、「そのままがいいんだ」と自分の中でストンと理解できた。
- 新しい発見もあり、たくさんの知識を得ることができた。遠く離れた存在では決してないし、理解を深めることで安心できると思った。
- セクシュアリティは、人の数だけあるという考え方が、早く社会に広がってほしいと思った。自分らしさを尊重する大切さを学んだ。
- 誰もが尊重されなくてはならないと知り、自分も他の人も尊重されるべきだとわかって嬉しかった。思いやりが大切だと思った。

『ウィズ登録団体 研修会・情報交換会』を開催しました！

6月23日（木） 18：30～20：30

会場：交流ひろば
 <研修会>

講演：「無意識をイシキする
 “アンコンシャス・バイアス”を知ろう
 ～ゲームで学ぶ！多様性の理解～

講師：山形市市民活動支援センター
 所長 有川 富二子 氏

<情報交換会>

座長：酒田市副市長 矢口 明子



講師：有川 富二子 氏

参加者

◆登録団体の皆さま（11名）

- ・SAKATA自由都市商會
- ・NPO法人あらた
- ・酒田商工会議所女性会
- ・NPO法人にこっと
- ・庄内ちえりあ

◆ウィズサポーター（2名）



登録団体の皆さんが、男女共同参画をテーマとした研修を通じ、各登録団体が共通認識を持ち、男女共同参画の視点を取り入れて活動できるように、講師に、山形市市民活動支援センター所長の有川富二子さんをお招きし、楽しく気づきを得られるワークを主体とした研修会「ウィズ登録団研修会・情報交換会」を開催しました。はじめにアイスブレイクでは、笑顔で楽しく学び、さらに交流を深め、ジェンダーカードやアンコンシャス・バイアスについての意見交換では、時間が足りなくなるほど活発な意見が交わされました。最後に有川先生から「今まで“何とかするべき”とか“何々なのに”という二つの言葉にモヤモヤしながら生きてきたような気がする。皆さんと一緒に学ぶことや、皆さんが意識することで世の中が変わっていくと思います。」とお話があり、意識する大切さを実践で学んだ有意義な研修会となりました。

“笑顔で楽しく学び、交流を深めました！”



日本一女性が働きやすいまちを目指す！

「女性が働きやすい」ということばつまり、「みんなが働きやすい」ということばと、

酒田市地域創生部地域共生課男女共同参画係
 男女共同参画推進センター **ウィズ**
 開館 月～土：9:00～22:00
 日・祝：9:00～17:00
 相談 月～金：9:00～16:00（祝日除く）
 〒998-0044 酒田市中町三丁目4-5
 交流ひろば内

Tel：0234（26）5616
 Fax：0234（26）5617
 E-mail：with@city.sakata.lg.jp

